(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-320622 (P2001-320622A)

(43)公開日 平成13年11月16日(2001.11.16)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ				ŕ	-7]-ド(参考)
H04N	5/225			H04N	5/225			Z	5 C 0 2 2
H 0 4 Q	7/32			H 0 4 M	1/00			U	5 C 0 6 4
	7/38				1/02		•	С	5 K 0 2 3
H 0 4 M	1/00				1/21			Z	5 K O 2 7
	1/02				1/725				5 K 0 6 7
			象香蕾求	火箭	R項の数4	OL.	(全 6	百)	最終質に続く

(21)出願番号

特願2000-138367(P2000-138367)

(22)出願日

平成12年5月11日(2000.5.11)

(71)出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社 神奈川県南足柄市中沼210番地

(72)発明者 小林 清隆

埼玉県朝霞市泉水 3 丁目11番46号 富士写

真フイルム株式会社内

(74)代理人 100083116

弁理士 松浦 憲三

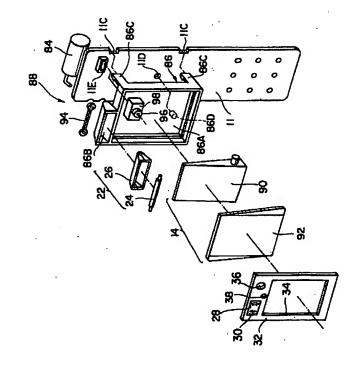
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 カメラ付き携帯電話機

(57)【要約】

【課題】本発明は、暗い場所でも問題なく被写体を撮像 することができるカメラ付き携帯電話機を提供する。

【解決手段】本発明によれば、カメラ付き携帯電話機1 0の本体12にストロボ装置22を設け、ストロボ装置 22をレリーズボタン40のレリーズ操作で発光させる ことにより、被写体をストロボ光で照明して撮像する。 また、ノイズ源に相当する液晶ディスプレイ14のバッ クライト90及び液晶パネル92やストロボ装置22の ストロボ放電管24を、電磁シールド枠体86の表面に 形成された収容部86A、86Bに収容し、電磁シール ド枠体86の裏面にカメラ付き携帯電話機10の電子回 路基板11を取り付けてシールドユニット88を構成す る。これにより、ストロボ装置22や液晶ディスプレイ 14が発する電磁波が電子回路基板11に到達する前 に、電磁シールド枠体86によって大幅に減衰されるの で、カメラ付き携帯電話機10の電磁波による誤作動を 防止できる。





【特許請求の範囲】

【請求項1】 撮影レンズを介して被写体を撮像する撮 像手段とレリーズ手段とを備えたカメラ付き携帯電話機 において、

カメラ付き携帯電話機の本体にストロボ装置を設け、前 記レリーズ手段のレリーズ操作で前記ストロボ装置を発 光させることを特徴とするカメラ付き携帯電話機。

【請求項2】 前記カメラ付き携帯電話機は、前記レリ ーズ手段のレリーズ操作で撮像された被写体の画像を表 示する表示手段を備え、該表示手段及び前記ストロボ装 10 置の発光部と、カメラ付き携帯電話機の電子回路基板と は、電磁シールド部材を介してセパレートされているこ とを特徴とする請求項1に記載のカメラ付き携帯電話 機。

【請求項3】 前記表示手段と前記ストロポ装置の発光 部とは、前記電磁シールド部材の表面に形成された収容 部に収容され、該電磁シールド部材の裏面に前記電子回 路基板が取り付けられることを特徴とする請求項2に記 載のカメラ付き携帯電話機。

ストロボ装置への充電を禁止する制御部を設けたことを 特徴とする請求項1に記載のカメラ付き携帯電話機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、固体撮像素子を有 する電子カメラを備えたカメラ付き携帯電話機に関す る。

[0002]

【従来の技術】カメラと携帯電話機との複合機能を備え たカメラ付き携帯電話機が提案されている。

【0003】特開平10-336498号公報には、C CDカメラとファインダーとが設けられた電話機本体 に、液晶画面が取り付けられた蓋を開閉自在に連結して なるカメラ付き携帯電話機が開示されている。このカメ ラ付き携帯電話機では、蓋を閉じてファインダを使用し てのカメラ撮影が可能となり、また、蓋を開放して液晶 画面を見ながらのカメラ撮影が可能となる。更に、携帯 電話機として使用する場合には、蓋を開放し、蓋に設け られたタッチパネルやテンキーボタンから相手先の電話 番号を入力することにより、相手先と交信することがで 40 きる。また、カメラとしての動作中において、撮影した 画像を送信する場合には、機能キー等で画像送信を選択 して送信画像を選択した後、電話番号を入力することに より、選択した画像を送信することができる。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前述し た従来のカメラ付き携帯電話機は、明るい場所では問題 なく被写体を撮像することができるが、暗い場所の撮影 では露出不足でよく写らないという欠点があった。

【0005】本発明はこのような事情に鑑みてなされた 50 されるものではなく、撮影レンズ20の上方に配置して

もので、暗い場所でも問題なく被写体を撮像することが できるカメラ付き携帯電話機を提供することを目的とす る。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明は、前記目的を達 成するために、撮影レンズを介して被写体を撮像する撮 像手段とレリーズ手段とを備えたカメラ付き携帯電話機 において、.カメラ付き携帯電話機の本体にストロボ装置 を設け、前記レリーズ手段のレリーズ操作で前記ストロ ボ装置を発光させることを特徴としている。

【0007】請求項1に記載の発明によれば、カメラ付 き携帯電話機の本体にストロボ装置を設け、このストロ ボ装置を、レリーズ手段のレリーズ操作で発光させるこ とにより、被写体をストロボ光で照明して撮像する。よ って、暗い場所でも問題なく被写体を撮像することがで きる。

【0008】請求項2に記載の発明によれば、ノイズ源 に相当するストロボ装置の発光部や表示手段の液晶パネ ル及びバックライトを、電磁シールド部材を介してカメ 【請求項4】 前記携帯電話機の通話中において、前記 20 ラ付き携帯電話機の電子回路基板とセパレートした。こ れにより、ストロボ装置や表示手段が発する電磁波が電 子回路基板に到達しないので、カメラ付き携帯電話機の 電磁波による誤作動を防止できる。

> 【0009】請求項3に記載の発明は、前記ストロボ装 置の発光部や表示手段の液晶パネル及びバックライト を、電磁シールド部材の表面に形成された収容部に収容 し、そして、電磁シールド部材の裏面に前記電子回路基 板を取り付けることにより、簡単な構造で各々をセパレ ートすることができる。

【0010】請求項4に記載の発明は、携帯電話機の通 話中において、ストロボ装置への充電を禁止したので、 充電時に発生する低周波のスイッチングノイズが音声信 号に混入するのを防止できる。

[0011]

【発明の実施の形態】以下添付図面に従って本発明に係 るカメラ付き携帯電話機の好ましい実施の形態について 詳説する。

【0012】図1に示す実施の形態のカメラ付き携帯電 話機10は、外装体である携帯電話機本体12が縦長の 箱状体に構成され、その正面12Aの中央部上方に通信 情報や画像を表示する矩形状の液晶ディスプレイ(表示 手段に相当) 14が配置されている。また、液晶ディス プレイ14の上方には、電話の受話器となり音声を発す るスピーカ16が配置されている。更に、スピーカ16 の上方には、電子カメラ18を構成する撮影レンズ20 とストロボ装置22とが横一列に並設されている。これ により、ストロボ光を発光させて撮像された被写体に、 不自然な影が発生するのを防止している。なお、ストロ ボ装置22の配置位置は、撮影レンズ20の側方に限定 もよい。

【0013】また、ストロボ装置22は、ストロボ放電 管24と反射傘26 (図4参照)とからなり、図1のス トロポ放電管24の前方に形成された窓28にはプロテ クター30が取り付けられている。前記窓28は、携帯 電話機本体12の正面12Aに固定されたカバーパネル 32に形成される。このカバーパネル32には、前記窓 28の他、液晶ディスプレイ14を露出させる矩形状窓 34、撮影レンズ20を露出させる円形窓36、及びス ピーカ16用の窓38がそれぞれ形成されている。

【0014】撮影レンズ20の後方には、不図示の固体 撮像素子(CCD)が配置され、このCCDで撮像され た被写体の映像が液晶ディスプレイ14に表示される。 液晶ディスプレイ14の下方には、レリーズボタン(レ リーズ手段に相当) 40が配置されており、レリーズボ タン40の押圧操作(レリーズ操作に相当)に応じて撮 影された静止画像のみならず、レリーズ操作前の画像 (動画、又は間欠画)も液晶ディスプレイ14に表示さ れるようになっている。

【0015】一方、レリーズボタン40の下方には電話 20 番号、文字、画像データの指定・選択を実行するボタン 群42、42…が配置されるとともに、電話番号を直接 入力するテンキーボタン44等が配置される。テンキー ボタン44の下方には、電話機の受話器を構成するマイ ク46が配置されている。また、マイク46の左側方に は、カメラ付き携帯電話機10の機能の起動及び停止を 入力する電源スイッチ48が配置されている。なお、携 帯電話機本体12の上面12Bには、公衆回線と無線通 信するためのアンテナ50が設けられている。

【0016】図2は、カメラ付き携帯電話機10の信号 30 処理系ブロック図である。

【0017】カメラ付き携帯電話機10には、被写体の

像を受光面に結像させて光電変換し、画像データとして 出力する電子カメラ18と、ストロボ光を発光して被写 体の明るさを補うストロボ装置22とが設けられてい る。なお、電子カメラ18には、被写体像を受光面に合 焦させるフォーカス調節手段、露光量を調節する絞り調 節部、露光時間を調節するシャッタースピード調節手 段、画角を調節するズーム調節手段とが含まれている。 【0018】また、カメラ付き携帯電話機10の電子回 40 路基板11(図3、図4参照)には、下記に示す手段及 び回路部が実装されている。まず、電子回路基板 11に は、カメラ付き携帯電話機10全体を統括制御する情報 処理手段52(図2参照)が実装される。この情報処理 手段52によって画像データのサンプリングタイミング 制御、ストロボ装置22の制御、絞りやシャッタースピ ード等を含む露光制御、フォーカス制御、ズーム制御、

ホワイトバランスの設定、画像データの記録制御、通信

制御、表示制御、画像データの画素数変換処理、画像デ

御を行う。なお、情報処理手段52には、メモリ54が 接続され、このメモリ54は、カメラ付き携帯電話機1 0の動作プログラムや各種定数、撮像条件を示すパラメ ータ、画像の性質を示すパラメータ等が記憶されている ROMと、プログラム実行時の作業領域となる記憶手段 であるRAMとから構成されている。

【0019】また、カメラ付き携帯電話機10には、画 素数の変更、シャープネス補正、ガンマ補正、コントラ スト補正、ホワイトバランス補正等の処理を行う画像処 10 理手段56と、画像データを一時的に記憶しておくフレ ームメモリ58と、レリーズボタン40、各種ボタン群 42、42… (図1参照) 等を含む入力手段60 (図2 参照)と、画像データ等の情報をJPEGやMPEGに 代表される手法で圧縮制御したり、情報処理手段52の 指示により圧縮したデータを伸張展開制御する処理を行 う圧縮解凍手段62と、着脱可能な記録媒体64に画像 データを記録したり読み出したりするためにデータを変 換する記録媒体インターフェース66とが設けられてい る。記録媒体64は、メモリーカードやMO等の半導 体、磁気記録、光記録に代表される着脱可能な記録手段 である。

【0020】他の機器と画像データ等を送受信する場合 に用いるカメラ付き携帯電話機10の無線通信手段は、 情報処理手段52からの指令により画像データやディレ クトリの情報データ等を符号化、複合化して搬送波に乗 せて送信又は受信する送受信手段70と、搬送波及びデ ータを送受信するアンテナ50と、画像データ等の情報 の送受信を行うお互いの機器をケーブルで接続して有線 にて通信を行うための通信コネクタ72とから構成され ている。このように構成された通信手段を介して、画像 ファイルや、RAM、ROM、フレームメモリ58に記 憶されているデータを他の通信機器に送信したり、他の 通信機器から情報を受信して前記各記憶手段に記憶させ たりすることができる。

【0021】また、コネクタ72を介して他の通信機器 と情報の送受信を行う際には、前記情報の送受信を行う お互いの機器間をケーブルで接続し、前記情報を電気信 号又は光信号に変換して有線で通信を行う。

【0022】更に、カメラ付き携帯電話機10には、画 像データを液晶ディスプレイ14(図1参照)に表示す るためのD/A変換器74 (図2参照)と、情報処理手 段52から指令されるコード情報を、表示する文字やメ ッセージのデータに変換するキャラクタジェネレータ7 6と、日付や時を刻むカレンダ時計78とが設けられて

【0023】また、カメラ付き携帯電話機10には、電 源監視手段80が設けられ、電源監視手段80は、電源 82の電圧の変化を検出している。電源監視手段80に よって検出されている電圧値が予め設定した電圧値以下 ータの各種変換処理、省電力モードの設定や解除等の制 50 になると、例えば、ストロボ装置22のメインコンデン



サ84 (図4参照) に充電を行うと携帯電話機として使 用する電力が無くなってしまう電圧値以下になると、情 報処理手段52 (図2参照) がメインコンデンサ84へ の充電を禁止するようにストロボ装置22を制御する。 また、情報処理手段52は、通話中においては前記充電 を禁止するようにストロボ装置22を制御する。これに より、前記充電時に発生する低周波のスイッチングノイ

【0024】図3は、電磁シールド部材である銅製又は 鉄製の電磁シールド枠体86に液晶ディスプレイ14、 ストロボ装置22、及び電子回路基板11が装着されて なるシールドユニット88の斜視図である。

ズが音声信号に混入しない。

【0025】電磁シールド枠体86は、図4に示すよう に、その正面に液晶ディスプレイ14を収容する矩形状 の収容部86Aが形成されている。この収容部86A に、ノイズ源となる液晶ディスプレイ14のバックライ ト90及び液晶パネル92が収容される。また、収容部 86 Aの上部には、ストロボ装置 22 を収容する横長状 の収容部86Bが一体に形成され、この収容部86B に、ストロボ放電管24が装着された反射傘26が収容 20 付き携帯電話機によれば、カメラ付き携帯電話機の本体 される。なお、符号94は、ストロポ放電管24の止め 輪である。

【0026】電磁シールド枠体86の裏面側には、左右 にそれぞれ一対の爪部86C、86C(図4上左側の爪 部86 Cは不図示)が突設されている。これらの爪部8 6C、86Cを、電子回路基板11の縁部に形成された 凹状溝11C、11C…に係合させることにより、電磁 シールド枠体86の裏面に電子回路基板11が装着され る。また、電磁シールド枠体86の裏面には位置決めピ ン86Dが突設され、位置決めピン86Dが、電子回路 30 基板11の位置決め孔11Dに嵌入されることにより、 電子回路基板11と電磁シールド枠体86との相対的な 位置が決められる。更に、電子回路基板11の上部に は、撮影レンズ鏡胴96に連結されたCCD基板98が 固定される固定部 1 1 E が形成されている。

【0027】次に、カメラ付き携帯電話機10の使用方 法について説明する。このカメラ付き携帯電話機10 は、携帯電話機本体12にストロボ装置22が設けられ ているので、暗い場所で被写体を撮像する場合には、レ リーズボタン40をレリーズ操作すると、ストロボ装置 40 22が自動発光し、被写体を照明して撮像する。よっ て、暗い場所でも問題なく被写体を撮像することができ る。

【0028】また、カメラ付き携帯電話機10によれ ば、図4の如くノイズ源に相当する液晶ディスプレイ1 4のバックライト90及び液晶パネル92やストロボ装

置22のストロボ放電管24を、電磁シールド枠体86 の表面に形成された収容部86A、86Bに収容し、そ して、電磁シールド枠体86の裏面にカメラ付き携帯電 話機10の電子回路基板11を取り付けることによりシ ールドユニット88を構成している。これにより、スト ロボ装置22や液晶ディスプレイ14が発する電磁波が 電子回路基板11に到達する前に、電磁シールド枠体8 6によって大幅に減衰されるので、カメラ付き携帯電話 機10の電磁波による誤作動を防止することができる。

【0029】なお、上記の如く電磁シールド枠体86を 用いてシールドユニット88を構成すると、EMI対策 としてノイズを減少させるのにも都合がよい。

【0030】また、本実施の形態では、携帯電話機本体 12に電子カメラ18を内蔵したカメラ付き携帯電話機 10を例示したが、これに限られるものではなく、携帯 電話機本体12に電子カメラを外付けしたカメラ付き携 帯電話機でも適用できる。

[0031]

10

【発明の効果】以上説明したように本発明に係るカメラ にストロボ装置を設け、レリーズ手段のレリーズ操作で ストロボ装置を発光させることにより、被写体をストロ ボ光で照明して撮像するので、暗い場所でも問題なく被 写体を撮像することができる。

【0032】また、本発明によれば、ノイズ源に相当す るストロボ装置や表示手段を、電磁シールド部材を介し てカメラ付き携帯電話機の電子回路基板とセパレートし たので、電磁波によるカメラ付き携帯電話機の誤作動を 防止できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明が適用されたカメラ付き携帯電話機の正

【図2】図1に示した電話機のシステム構成を示すブロ

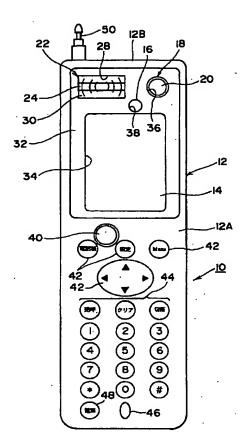
【図3】ストロボ装置、液晶ディスプレイ、及び電子回 路基板が電磁シールド部材に装着されて構成されたシー ルドユニットの斜視図

【図4】図3に示したシールドユニットの組立斜視図 【符号の説明】

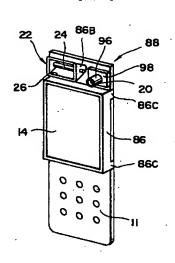
10…カメラ付き携帯電話機、11…電子回路基板、1 2…携帯電話機本体、14…液晶ディスプレイ、16… スピーカ、18…電子カメラ、20…撮影レンズ、22 …ストロボ装置、40…レリーズボタン、50…アンテ ナ、52…情報処理手段、80…電源監視手段、86… 電磁シールド枠体、88…シールドユニット、90…バ ックライト、92…液晶パネル



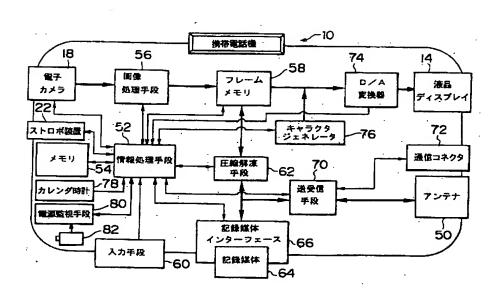
【図1】



【図3】

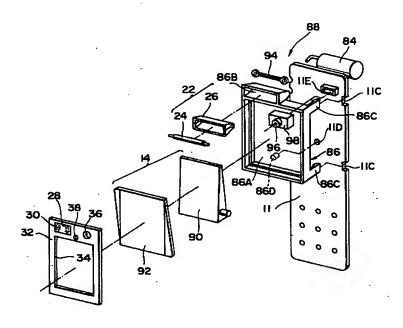


【図2】



109M





フロントページの続き

// H 0 4 N 101:00

(51)Int.Cl.7	識別	別記号 FI	テーマコード(参考)
H 0 4 M	1/21	H 0 4 1	N 7/14
	1/725		101:00
H 0 4 N	7/14	H 0 4 I	B 7/26 V

F ターム(参考) 5C022 AA13 AB01 AB15 AB67 AC31 AC32 AC69 5C064 AA01 AC04 AC12 AC22 AD06 5K023 AA07 BB28 LL01 MM00 5K027 AA11 BB01 FF01 FF22 GG04 HH26 5K067 AA34 BB04 EE02 FF02 FF23

KK06 KK17